

受験生の皆さんへ

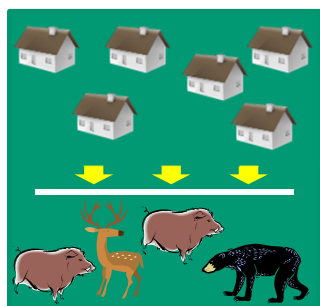
『森林動物との共存を考える』

山形大学農学部森林科学コース

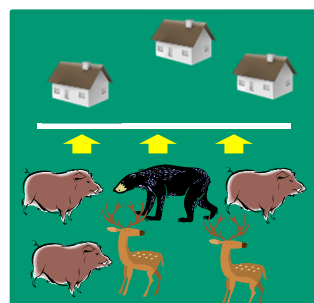
准教授 江成 広斗 (ENARI, Hiroto)

【人と野生動物とのかかわり】

過去



現在



森林や社会への影響を予測する！



サルやイノシシによる農作物の食害。クマによる人身被害。シカの増加に伴う大規模な生態系かく乱。アライグマやヌートリアなどの外来種の出現。マスメディアを通じて、こうしたニュースは連日のように報道されています。

野生動物管理は、まさにこうした野生動物問題の解決を目的とした科学です。日本における野生動物管理の歴史は浅く、その知識や技術を学べる場は限られています。野生動物の社会や生態を解明し、農山村の現状を理解することで、「野生動物との共存に必要な視点」について一緒に考えてみませんか？

【現在の主な研究テーマ】

- ✓ 森林性哺乳類の分布拡大（回復）予測
- ✓ 森林性哺乳類の増加が、多雪地に生息・生育する動植物に及ぼす影響の多面的評価
- ✓ 森林性哺乳類の個体群・生息地管理、被害対策

専門分野：動物生態学、野生動物管理

自己紹介：森林動物への理解を一步でも深めるために、フィールドワークを重視しています。

連絡先：Tel/Fax 0235-28-2925

e-mail : enari@tds1.tr.yamagata-u.ac.jp

